

新入会員募集のご案内

「明るい豊かな社会」の実現を目指す青年会議所運動の基本の一つには、地域の産業を担う青年経済人が人的ネットワークを広げ、さらには青年会議所の各種事業を通じて切磋琢磨し、厳しい経済情勢のなかにあっても力強いリーダーシップを発揮できる"人財"を"開発"することにあります。「一人でも多くの、志を高く持つ仲間に出会いたい!」との一念で会員拡大事業に取り組んでおります。メンバー一同、共に夢を語り合える仲間として、青年会議所の扉を開いて頂けることをお待ち申し上げます。



JC入会のメリット

●JCに入会すると何が得られるの?

「仕事が忙しくて時間がない!」と思いませんか? 社会人にとって時間コントロールほど難しいものはありません。自分は時間は使い方が上手なのか、もっと上手な時間の使い方はないか、時間の使い方を知りたい! JCには経済界で活躍をしながら、まちづくりやボランティア活動に取り組み青年経済人がいます。時間の使い方の上手な人に出会い、一緒に活動して学ぶことで、自分も成長することが出来ます。新たな自分の発見。良い影響をお互いに与え合う人間関係。自分の仕事にフィードバックすることができる活動。そこにJCの良さがあるのです。

●その他にJCメンバーに入会によって得られたと思うことを聞いてみました。

- ・JCで出会う仲間は、人生において大きな財産となります。
- ・JCで培われたネットワークは、ビジネスに大きな力となります。
- ・JCで体験する様々な活動は、自らの企画力や実行力を高めます。
- ・JCのシステムの中から組織運営を学ぶことが出来ます。
- ・JCでしか体験できない様々な自己啓発トレーニングを体験できます。
- ・JCのネットワークで、地域で活躍する著名人に会うことができます。
- ・地域を支える我々のOBは、強力なサポーターとなります。
- ・なかなか聞くことのできない著名人の講演や、多彩な行事が企画されます。
- ・パソコンなどの知識が得られ、経営にフィードバックできます。etc



米国ミズーリ州セントルイスの小さな青年社会活動の若者から、今も、そして世界へと広がっていった。この道程の歩みは、世界最大の青年団。日本は1951年に加盟。

全国的レベルの運営について LOM と協働し総合調整にあたる。国家青年会議所として政府機関と連携し、国際的には協力を代表する。ブロック、地区、NOMはすべて LOM からの出席者によって構成される。

都市ごと、あるいは市郡・町村が集まった形で組織され、すべての会員は LOM に所属する。

来年西宮JCは創立65周年を迎えます。先人から受け継いできた志を改めて認識し、「明るい豊かなまちづくり」という共通の理念に基づき、65年という長い歴史を噛みしめながら、我々が果たすべき責任と誇りを今一度自覚し、「奉仕」「修練」「友情」を三信条として運動を展開してまいります。



西宮商工会議所
会頭 辰馬章夫

西宮青年会議所の活動に期待を寄せて

西宮青年会議所が65年の長きにわたり「明るい豊かな社会の実現」を理想とし、様々な活動を通じて地域とともに歩んでこられましたことに敬意を表するものであります。「にしのみや市民まつり」は西宮青年会議所の皆様のなくして成立しない事業であります。市民祭りの実行委員長・事務局局長はじめ、協賛金やイベント企画など実行部隊として緑の下で支えて頂いているのが西宮青年会議所の皆様であり、市民祭り協議会の会長として、その組織力・企画力には感謝しています。また特に注目と期待をいたします活動の一つに青少年の育成活動があります。「西宮でらこや」事業やスポーケン市交換高校生の実業など、西宮の子どもたちにも西宮の実感とともに多くの様々な体験を与えておられますことは、子どもたちの「育ち」の助けとともに西宮青年会議所が理想とする「明るい豊かな西宮の実現」の具現化であります。私は酒づくりを業としておりますが、酒づくりの主役は、糖や酵母といった微生物です。人間は彼らが力強く成長するための助けをする脇役です。皆さんは子どもたちの健やか成長の応援団です。「1年の計は、穀を植うるにあり、十年の計は、樹を植うるにあり、百年の計は、人を植うるにあり」です。これからも子どもたちの「育ち」の助けを連絡と続けられ、若手経済人として、素晴らしい西宮を築く力を発揮くださるよう期待します。



西宮青年会議所では、わたしたちの活動内容を市民の皆様にも広く知って頂くため、市民の方々による「サポーターズクラブ」を設けメンバーの方を大募集しています! サポーターズクラブメンバーの方には、当青年会議所が開催する事業のご案内や、事業報告などを定期的メールにてお知らせ致します。私たちが住み、暮らし、生きているこの「街」。その「まちづくり」に参加するきっかけになってもっともっと市民の皆さんに地域の関心を持っていただくことが私たちの願いです! 入会金・年会費は無料です! 青年会議所一同、皆様のご入会を心からお待ちしております。ぜひ、ふるってご入会くださいませ!!



お申込みはコチラ



一般社団法人 西宮青年会議所
Junior Chamber International Nishinomiya

〒662-0854 兵庫県西宮市榎塚町3-5 西宮ビル1F
TEL 0798-33-1615 FAX 0798-26-5202
www.nishinomiya-jc.or.jp info@nishinomiya-jc.or.jp



西宮青年会議所広報誌

2014年度スローガン
和を以て貴しとなす
~自分自身が必要とされる社会資源へ~



西宮の市政と青年会議所との関わり!

特別対談

西宮市長

今村 岳司



西宮青年会議所 第64代 理事長

小林 望



市政に携わるきっかけ

小林: まず市長が市政に関わるようになったきっかけを教えてくださいませんか?

今村: 最初のきっかけは大学4年生の時の阪神淡路大震災でした。当時、西宮に住んでいて、もちろん好きな街でしたが、西宮を変えようとか、社会をこんな風にしていこうとは全く考えていませんでした。しかし、そんな時に被災して、家も焼けて避難所生活を送ることになったのです。その時辛かったのは、家がなくなったことではなく、家族や周りの皆の関係がギクシャクしていったことでした。お互い被災して悲しい思いをしているのに、ケンカしたり言い合っている状況というのが、とても辛かったです。ただそんな時、すごいと感じた人が公務員の方でした。この方々は自分たちも被災者であるにも関わらず、理不尽な態度や言葉をかけられても、苦しんで困っている人の為や地域の為に、一生懸命になって動いてくださることに大変驚きました。自衛隊や、他の街の消防隊の方々の活動にも感銘を受けました。ボランティアの方の中には、被災者から感謝してもらいやすいことだけをして、人がやりたがらないことを敬遠する人がおられました。たとえば目の前の人にお弁当を届けるといった、目に見えて感謝されやすい行動を取る人は沢山いましたが、汚れたトイレを清掃される方はほとんどおられませんでした。しかし、自衛隊や消防隊、公務員の方々は黙々と動いておられました。使命感を持って地域の為、人の為に行動できる人って、カッコいいなと思ったのです。それが私が政治家になろうと思ったきっかけです。

小林: 私の仕事はキリスト教専門の葬儀社です。個人的な想いですが、阪神淡路大震災以前、葬儀社あまり良い印象の仕事として見られていない感がありました。しかし阪神淡路大震災の時、葬儀社の人間が、周りの方々がなかなか出来ない行動、たとえば損傷したご遺体を運んだりするといったことをさせていただきました。またあの震災を契機に、私達葬儀社の人間も、地域の為に何か出来ることはないかと考えるようにもなりました。阪神淡路大震災が、葬儀社の意識やイメージを変える一つのきっかけになったように思います。



教育について

小林: 市長の政策課題についてお聞きします。まずお尋ねしたいのは公立学校が不足しているという点です。市長のお考えを聞かせてください。

今村: 現在、西宮市は中核市で最も少ない学校数です。人口数に対して学校が足りていません。これまでは仮設校舎を建設することで何とか対応してきましたが、根本的な解決にはなっていません。しかも仮設校舎は運動場に建てるので、結果、生徒一人あたりのグラウンド面積が少なくなっているのが現状です。私の子供時代の西宮は、都市部では珍しく広場の多い街でした。ところが最近、南部の市街地では、広場や空き地がほとんど無くなってしまいました。子供が増えているのに、学校の土地や広場がないのが現状です。ですから他の施設整備より優先的に、学校の面積を増やせる所があれば、積極的に取り組んでいきたいと思っています。何故なら西宮は子供の街であり、文教住宅都市だからです。あと子供を持つ親世代が子供の教育について、責任をもって社会や政治にコミットメントしていただきたい。声をあげていただければ、行政に要望が届くことも難しいですし、声をあげなかった結果、子供の問題がこれまで後回しにされてきた様に思います。青年会議所の皆様には、子供の親、保護者という立場からも積極的に政治や社会に関わっていただき、子供のことについて真剣に考えていただきたいと思っています。

小林: 現在の教師の方々は就職が難しかったり、保護者への対応に悩んでいる人が多いと聞いています。メンタル的に問題を抱えている人がいらっしゃるみたいですし、ケアが必要な状況になっているようです。

今村: 保護者の方が自分のわがままを思い通りおし進めたり、強制していくのは、結局、保護者と教師お互いの為にはなりません。親も教師も子供の為という意味では思いは一緒です。共に議論し、深く合っている関係や現場にしていきたいです。

小林: 市長は公正な政治を進めていきたいと仰ってました。

今村: 私は先日の選挙の際、特定の団体や組織から強い支援を受けたわけではありません。だからこそ、しがらみを気にすることなく活動することが出来ますし、実はこのことが政治家として大切なことだと思っています。



小林: 市民の方が今村市長を選んだのは、これまでの行政のやり方や従来形式のものからの変化を求められていた結果だと思っています。

青年会議所に期待すること

小林: 最後に私達、西宮青年会議所に期待することやメッセージなどありましたら、是非お願いします。

今村: 青年会議所の方が社会的な貢献活動がされていることは良く承知していますが、一般の20歳から40歳の方々の社会へのコミットメントはまだ不足しています。本来当事者であるはずの若い方々が、政治や社会と無関係な立場に立って、今をやり過ごしてはくありません。そういった政治や社会に関心のない若い人達を、社会的な活動にどんどん巻き込んだ活動をしてほしいと願っています。同世代の人間が何かやっていると周りにも影響すると思います。私が市長選に出た時も大きな反響がありました。友人や友人の知り合いなど、今まで投票に行かなかったり、西宮の市政に関心を持ってもらったりもしました。青年会議所のメンバーの方々にも、是非、青年会議所以外の同世代の方々に政治や社会に巻き込んでいただきたいです。

小林: 私達青年会議所メンバーも、青年経済人として日々行っている社会活動の内容、一般の方々に伝えていきたいと考えています。西宮は文教住宅都市ですので、若い方々が数多く住んでいます。この若い学生の方々、青少年を巻き込んだ活動を行いたいとも考えています。たとえば青年会議所事業の一つに「西宮でらこや」という、子供達と時間を過ごしながら青少年がまちづくりを考えていく活動があります。大学生のスタッフを中心に組織し、運営していく活動です。そういった地域や社会に関わる体験の一つでも多く若い方々に経験してもらいながら、市政や社会に興味をもっていただく事業を今後も行っていきたいと考えています。今後とも是非ご協力いただきますよう、お願いいたします。



今村: こちらこそ、これら共に西宮の為に頑張ってください。

青年会議所は「奉仕・修練・友情」を三信条に掲げ活動を行っています。その活動を通じて得られるのはあなた自身を成長させる数多くのチャンスと、日本中に広がるネットワーク(ビジネスチャンス)です。

「奉仕、修練、友情」(JC3信条)

●地域を活性化させるまちづくり

にしのみや市民まつり

昭和47年夏、西宮青年会議所の3名の青年が「西宮市に祭り」という熱き信念のもと市民祭りの開催を企画し、昭和48年9月に西宮神社を会場として第1回市民祭りが開催されました。後に市の協力も受けるようになり、今年で38回目を迎える祭りとなりました。



公開討論会

選挙(市町村長選挙、知事選挙、衆議院選挙、参議院選挙、各種議会選挙)時に候補者の政策やビジョンを表明していくものです。選挙投票率の向上と公益事業の一環として私たち西宮青年会議所が、市民に市長を選ぶにあたっての判断材料を提供しています。



●明るい未来へつなぐ人材育成

青少年育成事業

小・中学生、高校生、そして大学生を対象とした青少年事業を行っています。事業を通じて世代を超えて共に経験し学びとなる青少年事業はまさにJC活動の醍醐味と言えます。



会員研修

例会や研修の中で、様々な学びの機会を得る事ができます。社会におけるリーダーとして学ぶべきことを身につけることが出来ます。



●広がるネットワーク

京都会議

日本JCの年度のスタートとなる会議が毎年京都で開催され、全国の青年会議所メンバーが一堂に会するイベントです。委員会やセミナーが開催され、全国から集ったメンバーと共に学び、懇親を深めることが出来ます。それは、あなたにとって日本中にネットワークを構築することを意味します。



●海外での交流

JCは日本だけではなく、全世界100ヶ国を超える国々で活動しています。JCという合言葉で国境や言語を超えた友情が生まれます。アジア太平洋会議や世界大会も毎年行われています。また西宮JCはマレーシアのクアラランプールJCや、香港のドラゴンJCと友好関係にあり、毎年交流を深めています。



●復興支援にむけて

「ふくしまの子供たちを甲子園に!プロジェクト」このプロジェクトは、西宮JCと福島3JCと共同し、東日本大震災の復興支援のひとつとして企画されました。福島の中学生の野球少年を高校球児のあこがれの舞台「阪神甲子園球場」に招待し、夢に向かって努力する気持ちや、故郷への地域愛を育てていただきました。



賛助会員として、私たちも西宮青年会議所を応援しています!!



大関株式会社

我々、大関は正徳元年(1711年)に創業以来、300年に亘って日本酒という商品を通じて日本人の生活文化と深く関わってきました。その間つねにお客様満足を第一に考え「魁(さきがけ)の精神」に基づいてお客様のニーズをとらえた新しい酒造りにチャレンジし続けております。西宮青年会議所の皆様も時代の変化をおそれず、常に新しい事にチャレンジする精神でこれからも西宮の発展を目指した活動に期待しております。



エスフーズ株式会社

私どもは「おいしさと健康を愛する魅力あるスタミナ食品をもって世界に貢献する」事を掲げております。国内のみならず世界に目を向けなければ生き残れない時代だと感じています。西宮青年会議所でも多岐に渡る中に、国際交流というグローバルを意識した事業に取り組みまれておられます。あらゆる業界が世界に通用する人材、企業を目指す今の時代に合った取り組みをされている西宮青年会議所に少しでもお役に立てればと思います。



株式会社ジブ

西宮はヨットハーバーがあり、山があり、いざというときには助け合う人々がいる世界一の街だと誇りを持っています。そんな西宮からJIBのバッグを通じて、ヨット遊びやアウトドアの楽しさ、環境を大切にすることを発信し続けていきたいと我々は思っております。西宮青年会議所の目指す「明るい豊かな社会」の実現に大いに共感するとともに、応援していきたいと思っております。



白鷹株式会社

白鷹は創業以来、灘酒の伝統技法である「きもと造り」を守り続け、他メーカーが造った酒を一滴も買うことなく、冬季限定醸造で品質本位の酒を造ってきました。それは皆さまに旨い日本酒を飲んでいただきたいと思う気持ちの現れです。西宮青年会議所様はすでに60年以上も事業を続けられてきておられます。諸先輩方々が築かれたご功績を礎に、これからも益々々々発展されることを祈念しております。

酒はうつす
時の移ろいと
心の模様と
さまざまな人生と
その掌に包まれた杯の
澄んだおもてに
ひとが酒を望むとき
そこに白鷹があり
まろこびやかなしみとうつし
伴にあらんことと

賛助会員一覧

イケダ冷暖電気設備株式会社	大関株式会社	Steps	日本郵便株式会社 樋之池郵便局	ほるもん串焼き まるたま
井坂運輸株式会社	木曾路	第一建設機工株式会社	HIGHT SIDE CAFE	森村測量設計株式会社
居酒屋隠家	株式会社国松工務店	大喜建設株式会社	白鷹株式会社	有限会社ロングエステート
ヴェルデ	群 愛	並木ジャンボ	bar BLUE-MOON	(五十音順)
エスフーズ株式会社	株式会社ジブ	鳴尾浜温泉 熊の郷	兵庫トヨタ自動車株式会社	

賛助会員入会のお願い

西宮青年会議所におきましては、地域の皆様方のご理解とご協力のもとに、日々西宮に密着し、まちのために活動をさせていただいているところでございます。さて2014年度新年を迎えるにあたり、青年会議所の運動をさらに広くPRしていきたいと考えております。今後10年、20年と西宮の発展を目指し、あらゆる角度から西宮の市民、行政、企業、諸団体から信頼される団体として西宮青年会議所の認知度を高める取り組みを行ってまいります。つきましては、西宮に必要とされる西宮青年会議所の確立を目指し、運動の発信性を高める為に、更なる事業・活動の展開や組織運営を充実させ、私達のサポーターとなって運動を応援して頂ける賛助会員を募りたいと考えております。

賛助会員入会のメリット

- 事業などの情報をタイムリーにお知らせします。
- ホームページリンクをさせていただきます。
- 正会員向け総合手帳リストへ掲載します。
- 西宮青年会議所の機関誌に会社名を掲載させていただきます。
- 正会員向け総合手帳に広告を掲載します。
- 正会員向け定期発送にチラシを同封する事が出来ます。